



## 避難所で学ぶ防災ワークショップ

熊本県立天草支援学校

### 避難所体験学習

今年度より設置したPTA防災委員会と協力し、学校防災体制の整備に向けて動き出しています。天草市役所をはじめ、消防署、消防団、自治会等、地域や関係機関との協働による訓練では、授業中の大規模地震の発災を想定して校内への一次避難から天草市の指定避難所まで、1.4キロの避難経路を徒歩で移動しました。

昼食は防災リュックに入れている非常食を食べました。

防災ワークショップでは、グループ毎にマップを使い避難ルート及安全確認と簡易トイレの組立てから使い方までを体験しました。

引き渡し訓練は、今年度で3回目となりますが、保護者の皆様をはじめ、関係機関の皆様の御協力のおかげで、昨年、一昨年よりスムーズでした。



ヘルメットをかぶり、防災リュックを背負って避難



引き渡しカードに記入 → 事前の登録名簿での引き取り者の照合確認 → 引き渡し

### ①簡易トイレの使い方



「実際座ってみると固くて座り心地はあまりよくなかったが、災害時にあると便利だと思った。」-生徒の感想-

### ②非常食を試食



防災リュックには1日分の非常食と備蓄を入れています。おかゆ等はプラスチックコップが役に立ちました。

### ③避難ルートの安全確認



写真やコメントを地図に貼り、避難の際に気付いたことや危険箇所などを出し合い発表しました。

### 避難所運営ボランティア

高等部の生徒で自分たちにできることを考え、総務班（貼り紙、引き渡し場の設営）、衛生班（手指消毒の促し、避難所の消毒）、清掃班（トイレトーパー補充、トイレ・体育館の清掃）に分かれて、ボランティア活動を行いました。



食事前に手指の消毒

連絡先：熊本県立天草支援学校（防災主任：安藤彰朗）

☎0969-23-0141